



32

やまぎし
山岸せせらぎ水路
すいろ

岩手県盛岡市山岸二丁目

盛岡市は、岩手県の県庁所在地であり、県のほぼ中央、広大な北上盆地の北部に位置し、全国でも有数の長さを誇る北上川が街を貫き、秀峰岩手山、早池峰山などの山に囲まれた水と緑に恵まれた街である。(文化・観光) 岩手公園(盛岡城跡)、石割桜、岩山公園、盛岡桜まつり(四月下旬～五月上旬)、肴町七夕まつり(八月五～七日)、盛岡秋まつり(九月一四～一六日)

盛岡市内を流れる中津川から農業用水を導水するためにつくられた「山岸せせらぎ水路」は、石積み護岸が周囲の環境と調和していたが、近年、水質の悪化、護岸の崩壊がすすんできた。

このため、アクアトピア(水の理想都市)事業のモデル都市に指定されたのを契機に、下水道事業を重点的に実施、水路の改築をすすめてきた。

その特徴は、石積みの護岸、景石の配置、洗い場の階段川床に砂利を敷きつめるといった新たな親水空間としての整備である。また、水路沿いの住民たちからも、民地内の生け垣や植栽などの協力がえられた。

今後、この水路とのふれあい、水路の利用をとおし、自然と都市機能が調和した快適なアクアトピアの形成が期待される。

